

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2017

準エリート(学生)実施要項

【実施概要】

学生マラソン競技力向上、さらに未来の日本陸上界を担うランナー発掘を目的に、東京マラソン財団の「RUN as ONE - Tokyo Marathon」プログラムを通じて、日本学生陸上競技連合に対し出場枠が付与されることになりました。

2017年は、第29回ユニバーシアード(2017/台北)大会も開催されますが、今回の提携を機に学生競技者のマラソンに挑戦する機会を提供、推進します。

■東京マラソン 2017 開催日

2017年2月26日(日)

注) 第29回ユニバーシアード競技大会(2017/台北)(開催:2017年8月20日~8月25日)のハーフマラソン選手選考競技会として、男子:2017年3月5日(日)第20回日本学生ハーフマラソン選手権(立川)/女子:2017年3月19日(日)第20回日本学生女子ハーフマラソン選手権(松江)を実施。開催期日が近いので注意のこと。

■選考対象:

2016年度 日本学生陸上競技連合に登録をしている学生

■RUN as ONE - Tokyo Marathon 2017 準エリート(学生) 推薦基準タイム

ハーフマラソン 男子 1時間07分以内、女子 1時間17分以内

■2017大会の推薦枠(推薦の内訳)

男女合計30名~50名

①第19回日本学生ハーフマラソン選手権大会及び第19回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会出場者の内、4年生を中心に:20~30名程度

②地区学連を通じ日本学連に推薦:10名程度

③日本学連強化委員会の推薦:10名程度

■ランナーの選定

推薦枠①の競技者:9月20(火)までに参加意思表示を日本学連に連絡する。

推薦枠②の競技者:(月 日)までに参加意思表示を地区学連事務所に連絡し、地区学連は9月20日(火)までに参加希望者リストを日本学連に提出する。

■東京マラソン 2017 エリートエントリーへの繰上げについて

日本学連と協議し、認められた場合のみ、学生の上位者10名程度を上限にエリートエントリーに繰上げる。

■申し込み方法

<仮エントリー>

推薦枠①~③のカテゴリーの競技者は、所定のエントリーフォーム(仮エントリー)に記載し 10月14日(金)までに 日本学連にメールで申し込み、同時にエントリー代金10,800円を日本学連指定の口座に振り込む。

【注意】 仮エントリー後は出場を取消してもエントリー代金10,800円の支払い義務が生じるので注意のこと。

<本エントリー>

仮エントリーした者は、11月15日(火)~11月30日(金)までに 競技者自身で「東京マラソン 2017 エントリー」にて本エントリーを行う。

■ナンバーカード引き換え

①1月下旬までに大会事務局より競技者へナンバーカード引換証を送付

②東京マラソン EXPO2017(2017年2月23日~25日予定)開催期間中にナンバーカードを各自受け取る。

※大会当日の受付は行わないので注意のこと。